

安全データシート

改訂日:2022年3月10日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称
会社名
住所
電話番号

フェノールフタレイン
米山薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555(大阪・本社)
(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
FC0282

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性

生殖細胞変異原性:区分2
発がん性:区分2
生殖毒性:区分1B
特定標的臓器毒性:区分1(腸)
(反復ばく露)

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語
危険有害性情報

危険
遺伝性疾患のおそれの疑い
発がんのおそれの疑い
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(腸)

注意書き

【安全対策】
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
適切な個人用保護具を使用すること。
粉じん/ヒューム/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
【応急処置】
ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
【保管】
施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別
化学名
別名
化学式
化学物質を特定できる一般的な番号
成分及び含有量
官報公示整理番号(化審法、安衛法)

化学物質
フェノールフタレイン
3,3-ビス(4-ヒドロキシフェニル)-1,3-ジヒドロイソベンゾフラン-1-オン
 $C_{16}H_{14}COOC(C_6H_4OH)_2$
CAS RN: 77-09-8
フェノールフタレイン 100% (純度代表値;99.8%)
(9)-1152

4. 応急措置

吸入した場合
皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
水と石鹼で洗うこと。

眼に入った場合

気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状
応急処置をする者の保護

該当情報なし。
救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤
使ってはならない消火剤
特有の危険有害性

水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
棒状注水
熱、火花及び火炎で発火するおそれがある。

特有の消火方法	激しく加熱すると燃焼する。 火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。 移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。
消火を行う者の保護	適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	全ての着火源を取り除く。 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 密閉された場所に立入る前に換気する。 環境中に放出してはならない。 漏洩物を掃き集めて密閉できる空容器に回収し、後で廃棄処理する。 水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。 プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
環境に対する注意事項	
封じ込め及び浄化の方法及び機材	
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策(局所排気、全体換気等)	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱い注意事項	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。 粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 環境への放出を避けること。
接触回避	『10. 安定性及び反応性』を参照。
衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
保管	
安全な保管条件	容器を密閉して涼しく乾燥した場所で保管すること。
安全な容器包装材料	ポリエチレン
8. 暴露防止及び保護措置	
許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
管理濃度	未設定
日本産衛学会	未設定
ACGIH	未設定
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	
呼吸用保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な顔面用の保護具、衣類を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	粉末
色	白色又は淡い黄色
臭い	無臭
融点/凝固点	約262°C
沸点又は初留点及び沸点範囲	該当情報なし。
燃焼性	該当情報なし。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	該当情報なし。
引火点	該当情報なし。
自然発火温度	該当情報なし。
分解温度	該当情報なし。
pH	該当情報なし。
動粘性率(粘度)	該当情報なし。
溶解度	エタノールにやや溶けやすく、ジエチルエーテルに溶けにくく、水にほとんど溶けない。
n-オクタノール/水分分配係数	該当情報なし。
蒸気圧	該当情報なし。
密度及び/又は相対密度	1.299
相対ガス密度	該当情報なし。
蒸発速度	該当情報なし。
10. 安定性及び反応性	
反応性、化学的安定性	通常取扱いにて安定
危険有害反応可能性	酸化剤と反応する。

避けるべき条件 混触危険物質 危険有害な分解生成物		高温多湿、直射日光、熱 酸化剤 該当情報なし。
11. 有害性情報		
急性毒性		該当情報なし。(分類できない)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性		該当情報なし。(分類できない)
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性		該当情報なし。(分類できない)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器: 皮膚 :	該当情報なし。(分類できない) 該当情報なし。(分類できない)
生殖細胞変異原性		体細胞in vivo変異原性試験の Maus 骨髄を用いた染色体異常試験は「陰性」だが、マウス赤血球を用いた6つの小核試験では「陽性」(NTP DB (Access on November 2008))との記述がある。染色体異常試験のサンプリング時間は17時間後で、不十分な評価となる。一方、6件の小核試験のうち5件は6週間から26週間の間の複数回混餌投与でいずれもサンプリング時間が28時間後、1件のみ単回投与でサンプリング時間が48時間後の結果である。証拠の重みより小核試験の陽性結果を採用し区分2とした。IARCでグループ2B (IARC 76(2000))、NTPでR (NTP RoC (11th, 2005))と評価されているので、区分2とした。
発がん性		該当情報なし。(分類できない)
生殖毒性		該当情報なし。(分類できない)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		該当情報なし。(分類できない)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		ヒト影響として、「治療上の経口投与で、腹部不快感、下痢、嘔吐を発症し、血圧低下、脱力感が見られることがあった」、「主な標的臓器は腸であり、臨床症状は慢性潰瘍性大腸炎と類似している」(IARC 76(2000))との記述がある。ラットとマウスを用いた13週間経口投与試験では、「雌ラットで体重減少と体重増加抑制が有意に見られ、雌雄マウスに骨髄の形成不全が見られた」(NTP TR465(1996))との記述があるが、骨髄への影響は区分2のガイダンス値の範囲外で見られるので、区分1(腸)とした。
誤えん有害性		該当情報なし。(分類できない)
12. 環境影響情報		
生態毒性	短期: (急性) 長期: (慢性)	該当情報なし。 該当情報なし。
残留性・分解性		該当情報なし。
生体蓄積性		該当情報なし。
土壌中の移動性		該当情報なし。
オゾン層への有害性		当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。(GHS分類:分類できない)
13. 廃棄上の注意		
化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報		産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。
14. 輸送上の注意		
国連番号		—
品名(国連輸送名)		—
国連分類		—
容器等級		—
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策		運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。
国内規制がある場合の規制情報		
陸上輸送		消防法の規定に従う。
海上輸送		船舶安全法の規定に従う。
航空輸送		航空法の規定に従う。
応急措置指針番号		—
15. 適用法令		
化学物質管理促進法(PRTR法)		第二種指定化学物質〔3, 3-ビス(4-ヒドロキシフェニル)-1, 3-ジヒドロイソベンゾフラン-1-オン(別名フェノールフタレイン)〕 (2023年(令和5年)3月31日まで) 指定化学物質に該当しない(2023年(令和5年)4月1日以降)
毒物及び劇物取締法 労働安全衛生法		毒物及び劇物に該当しない。 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物〔三・三-ビス(四-ヒドロキシフェニル)-1, 3-ジヒドロイソベンゾフラン-1-オン(別名フェノールフタレイン)〕〔施行令別表9〕 (2024年(令和6年)4月1日)以降) 危険性又は有害性を調査すべき物〔三・三-ビス(四-ヒドロキシフェニル)-1, 3-ジヒドロイソベンゾフラン-1-オン(別名フェノールフタレイン)〕
消防法		危険物に該当しない。

16. その他の情報
参考文献

職場の安全サイト(厚労省HP)
NITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構HP)
16615の化学商品(化学工業日報社)

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。